

製品安全データシート

日本トラスト化学株式会社

東京都杉並区西荻北 2-3-9 Ken's 西荻北ビル 3F

TEL 03-3391-1100

製品安全データシート

1. 名称及び会社情報

名称 pH調整次亜塩素酸水 トラストウォーター (TR+)
会社 日本トラスト化学株式会社
所在地 東京都杉並区西荻北 2-3-9 Ken's 西荻北ビル 3F
担当作成者 川邊 日出海
電話番号 03-3391-1100
FAX番号 03-3399-2107

2. 組成、成分情報

対象濃度/pH 200ppm/pH6.7~pH7.0
成分名 次亜塩素酸「HClO」

次亜塩素酸ナトリウム

濃度	12%
化学記号	NaClO
有効塩素濃度	13.10%
遊離アルカリ (NaOH)	0.36%
塩化ナトリウム	2.0%以下
比重	1.13%以下
臭素酸	26ppm
塩素酸	3500ppm

希塩酸

濃度	8.50%
化学記号	HCL
割合	鉄分…0.001%以下 強熱残分…0.001%以下
比重 (20/4°C)	1,039 固有振動周期測定法 (JIS 規格)

水

化学記号	H2O
割合	含有量…99.468%

3. 危険有害性要約

危険性： 火災の危険性は極めて低い。

有害性： 有害性は極めて低い。(塩素アレルギー保有者は使用しない)

分類の名称： 分類基準に該当しない。(分類基準は日本方式)

4. 応急処置

吸引・皮膚に付着した場合： 特になし。

飲み込んだ場合： 新鮮な水で口をゆすぐ。

目に入った場合： 直に清浄な流水で洗い流す。

(コンタクトレンズ着用の際は外しての洗浄が望ましい)

異常や違和感があれば医師の診断を受ける。

症状に関する簡潔な情報： 特になし。

応急措置をする者の保護： 特になし。

医師に対する特別注意事項： 特になし。

5. 火災時の措置

消火剤： この製品自体は不燃性である。

火災時の特定危険有害性： 特になし。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項： 特になし。

環境に対する注意事項： 特になし。

除去方法： 水で洗い流す。

7. 暴露防止及び保護措置

管理濃度： 次亜塩素酸ナトリウム・希塩酸＝設定されていない。

2002 年度版日本産業衛生学会 ACGIH2002 年版

8. 取扱い上の注意

注意事項： 飲料水ではないので飲まないこと。

安全取扱い注意事項： 用途目的以外に使用しない。

開封後6カ月を目安に使い切ること。

9. 保管上の注意

適切な保管条件： 直射日光を避け暗所に保管する。

幼児の手の届かないところに保管する。

濃度の劣化： 常温保存の場合 18°Cを超えると揮発性がある。

(約 10%劣化/3 カ月)

10. 物理的・化学的性質・対象濃度/pH： 200ppm/pH6.7~7.0

状態	液状
色調	無色透明
臭気	軽い塩素臭
沸点	水とほぼ同じ 100°C以上
蒸気圧	水とほぼ同じ
比重	水とほぼ同じ
融点	水とほぼ同じ
溶解性	水に溶ける
引火点	該当なし
爆発特性	該当なし

11. 安定性及び反応性

安定性： 日光・紫外線で失活、分解。

常温でも徐々に分解し、失活がみられる。

反応性： 細菌・有機物と反応。

避けるべき条件： 熱、日光、紫外線の暴露。

危険有害な分解生成物： 次亜塩素酸、塩素（極微量）。

12. 有害性情報

急性毒性： 異常は認められない。

感作性： 感作性ヒト感作性なし。

慢性毒性・長期毒性： データなし。

発がん性： IARC（国際がん研究機関）は、塩酸をグループ3（ヒトに対する発がん性については分類できない）に評価している。

催奇形性： データなし。

生殖毒性： データなし。

13. 廃棄上の注意

多量の水で希釈して廃棄する。

14. 輸送上の注意

輸送上の特定の安全対策及び条件：

輸送に際しては、直射日光を避け容器の漏れないことを確かめ落下、転倒、損傷の無いよう積み込む。荷崩れの防止を確実に行う。

国連分類： 国連勧告の定義上危険物に該当しない。

15. 適用法令

食品衛生法、施行規則第3条： 人の健康を損なうおそれのない添加物。

食安基発： 第0825001号

薬事法： 該当しない。

毒物及び劇物取締法： 毒劇物に該当しない。

化学物質管理促進法（RRTR法）： 指定化学物質に該当しない。

船舶による危険物運送基準等を定める告示： 該当なし。

港則法： 該当なし。

航空法： 該当なし。

道路法： 該当なし。

JR貨物営業規則： 該当なし。

16.

このデータシートは、化学製品の工業的な一般的取扱いに際しての安全な取扱いについて、最新の各種文献に基づいて作成していますが、完璧なものではありません。

また、記載内容は情報提供でありいかなる保証をなすものではありません。

新たな情報を入手した場合は、追加または訂正されることがあります。化学製品に他の化学物質を混合したり、特殊な条件で使用する時は、需要者各位が安全性の評価を実施し、自らの責任において個々の取扱い等の実態に応じた適切な措置をとられるようお願いいたします。